

Information

学会開催案内・新刊紹介などの
情報をお届けします

医療福祉建築賞2017募集要項

対象■顕彰の対象となる施設は、平成25(2013)年4月1日～平成28(2016)年3月31日までの3年間に日本国内において新築、増改築または改修を行った医療・福祉・保健施設ならびにその関連施設とする。なお、上記条件に合致する限りにおいて、前回に応募し選外となった作品の応募も差し支えない。

応募資格■応募者は、当該施設の開設者または管理者、設計者のどちらでもよい。ただし、選考委員または委員の所属する組織が計画・設計・運営に関与している施設は応募できない。

選考のための提出資料■(1)所定の応募申込書ならびに建築概要書、(2)設計主旨、(3)図面(配置図・平面図・断面図など)、大きさはA3判。(4)写真15葉程度とし、周辺環境がわかるものを含むこと。また、室内については家具・機器等が設置されていること。大きさは任意。上記(1)～(4)をA3判クリアファイル1冊におさめて下記へ提出のこと。なお、それらをPDF化しCDなどに収めたデータを同時に提出のこと。

応募期間■2017年8月17日(木)～31日(木)

応募料■応募者は1作品につき64,800円(税込)を応募時に納入する。

選考■選考は、以下の委員で構成される選考委員会によって「趣旨」に沿った判断に基づいて行う。なお、選考過程が必要に応じて現地調査を行う。また、必要に応じて特別委員をおくことができる。委員長：寛淳夫(工学院大学建築学部教授)、委員：伊藤正(鹿島建設株式会社医療福祉推進部部長)・伊藤恭行(名古屋市立大学芸術工学研究科教授)・岡本和彦(東洋大学理工学部准教授)・武村雪絵(東京大学大学院医学系研究科准教授)・正木義博(社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会支部長)・三浦研(京都大学大学院工学研究科教授)

公表■選考の結果は平成30(2018)年3月末日までに応募者に通知するとともに、別途本会誌に公表する。

※詳細は下記URL参照。本賞に関する問い合わせはメールにて受け付ける。

① 一般社団法人日本医療福祉建築協会
〒108-0014 東京都港区芝5-26-20
建築会館

☒ office@jiha.sakura.ne.jp

URL http://www.jiha.jp

第59回全日本病院学会 in 石川

日程■2017年9月9日(土)・10日(日)

会場■石川県立音楽堂、ほか(石川県金沢市)

テーマ■大変革前夜に挑め! ～今こそ生きるをデザインせよ～

プログラム■特別シンポジウム「どうする医療～財務の視点、厚生労働の視点、地方創生の視点～政治家放談」松山幸弘(キャノングローバル戦略研究所研究主幹)・自見はなこ(参議院議員)・伊藤達也(衆議院議員)・石破茂(衆議院議員)・田村憲久(衆議院議員)／「特別講演1」横倉義武(公益社団法人日本医師会会長)／「特別講演2」神田裕二(厚生労働省医政局長)／特別講演3「ダブル改定への展望」鈴木康裕(厚生労働省保険局局長)／教育講演1「米国地域医療における総合診療医、家庭医の役割」R Eugene Bailey(ニューヨーク州立SUNY Upstate Medical University 家庭医療科准教授)／教育講演2「AIやIoTが社会を生活をデザインする」持丸正明(産業技術総合研究所人間情報研究部門)／教育講演3「イノベーションがこれからの臨床医学をどう変えるか」金子周一(金沢大学大学院先進予防医学研究科システム生物学分野教授)／教育講演4「VRがどう医療を変えるか」杉本真樹(国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科准教授)／シンポジウム1「在宅医療と病院」伯野春彦(厚生労働省医政局地域医療計画課在宅医療推進室長)・鈴木邦彦(日本医師会常任理事)・宮崎幹也(独立行政法人地域医療機能推進機構高岡ふしき病院副院長)・織田正道(社会医療法人祐愛会織田病院理事長)／シンポジウム2「医療の社会性をデザインする」河北博文(社会医療法人河北医療財団理事長)・武田俊彦(厚生労働省医薬・生活衛生局長)・権丈善一(慶應義塾大学商学部教授)・渋谷健司(東京大学大学院医学系研究科国際保健政策学教室教授)／シンポジウム3「地域をデザインする病院」麻生泰(株式会社麻生代表取締役会長)・松田晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学教授)・佐藤俊男(地方独立行政法人山形県酒田市病院機構日本海病

院法人管理部参事)／シンポジウム4「枠を越えて生きるをデザインする病院」高橋泰(国際医療福祉大学大学院医療福祉経営専攻医療経営管理分野教授)・北原茂実(医療法人社団KNI北原国際病院理事長)・大浦敬子(株式会社おとなの学校代表取締役)・黒澤一也(社会医療法人恵仁会くろさわ病院理事長)／シンポジウム5「チーム医療をデザインする：医師事務作業補助領域の未来～病院の変革にどう貢献できるか～」高橋明(札幌白石記念病院)・増成倫子(医療法人光臨会荒木脳神経外科病院)・田中加奈子(独立行政法人国立病院機構浜田医療センター診療部医療クラークリーダー)・越後加代子(医療法人社団和楽仁芳珠記念病院事務局医療企画部医療サービス課外来担当副主任)・唐澤剛(内閣官房まちひととしご創生本部地方創生総括官)／シンポジウム6「ニュージェネレーションが医療を変える～若手起業医師たちがデザインする」木畑宏一(株式会社メディカルノート代表取締役社長)・原聖吾(株式会社情報医療代表取締役)・佐竹晃太(株式会社キュアアップ代表取締役社長)・物部真一郎(株式会社エクスメディオ代表取締役社長)

① 運営事務局(株式会社コンベンションリンケージ北陸内)

☎ 076-222-7571

FAX 076-222-7572

☒ ajha59ishikawa@c-linkage.co.jp

URL http://ajha59ishikawa.jp/

『死を前にした人に あなたは何かができますか?』 刊行



本誌特集に執筆いただいた小澤竹俊先生による新刊。たとえ積極的な治療が困難な状況になったとしても、人は穏やかに人生の最期を過ごすことができる、そのために医療従事者には必ずできることがある、という信念に貫かれた1冊。

著■小澤竹俊

定価■本体2,000円＋税8%

A5判／168頁／医学書院刊

ISBN978-4-260-03208-7

本欄への掲載についてのお問い合わせは、本誌編集室まで。『病院』編集室 byoin@igaku-shoin.co.jp